



日刊新聞 昭和四年七月一日 第九一七号 毎週日曜休刊 毎号五銭 郵政省特准 郵便物として取扱ふ 東京市本町二丁目 新報社

常識

デュープリズムは善悪二元説、陰陽二元説、二神説の意だ、デュープリズムと云へば前段の二神説、二神説を奉ずるもので、デュープリズムと云へば耐久とか持続のことを指すもの、

石城地方稀有の雨

坪當五石八斗四升

農試分場開設以來の記録 昭和四年の大出水以上

六月廿八日午後五時廿一分以升七合六勺二才此の合計五來降り止めなし豪雨は廿九日夜半より各河川の氾濫となり石城地方稀有の出水と云はれ

石城各河川の増水

最高夏井川の十八尺五寸

石城地方に於ける雨水の氾濫は別項の如く水田から畑地に及ぶ水は氾濫川の流れる勿

山斜 五名無惨の死

崩壊 好間の日曹小田坑にて

石城郡好間村の日曹小田炭坑 坑夫長屋裏手の山斜地が打

河川の被害

各河川の出水による被害は平土木監督所員が廿日未明來總動員を以て調査中であるが

河川改修効果百%

平の浸水家屋激減

交通は絶たれる長距離電話は見、長橋方面で五十戸位

水で上下列車共に

全然一本も通らず

今回の出水は鐵道に受けたる四分強が佐和、石神間の築堤

夏季の川魚の王座

香高い鮎漁の解禁

夏季の清流に跳躍する川魚の王座は鮎と云ふ

戦地 春蠶が濟み目下

田植の眞最中に候

前略、大變御無沙汰致しました、殘敵掃蕩の二ヶ月が

唯々感激の外無之候

眞壁 正光

（前文省略）御一同様益御健在の由奉賀上候、茲に取捷

無料揮毫

日本俳諧院（東京市麻布區霞町二三）では情熱的日本精神

村長難産

豊間村の後任

石城郡豊間村では鈴木村長死亡の後任に助役昇格派と漁業

青年立志會在平

日記記者と懇談

警城青年立志會は既報の如く所期の事業に本格的活動の諸

Advertisement for '魁文堂' (Keimon-do) featuring various stationery and books. Includes contact information for the store.

# 桑条紙の造り方

意外に有利な  
埼玉の試験成績

桑の枝の皮をむいて葉を採ら  
しい和紙が出来ると云ふこと  
は今まで理論的に考へられ  
高唱されたものであつたが實  
際どうしたならば出来るかま  
たその採算上の收支勘定がど  
うなるか具体化しなかつた感  
みがあつたのであるが和紙の  
本場である埼玉縣小川町の紙  
漉場を控へ一方蠶業地として  
殆んど無限に其の厚料である  
桑條が生産される場所だけに  
に縣立熊谷蠶業試験場にて  
は野中同場長をはじめ同部  
園部主任技師その他新進技術  
員連が昨年末、桑條剥皮の方  
法及び其の經濟調査から試験  
成績等を綿密に苦心研究の結  
果いよゝこれならばと云ふ  
各養蠶家にも難なく實行が出  
來る上に採算にも引合ふと云  
ふ具体案がまとまつたので今  
回蠶業相談第二六號案として  
縣下養蠶家に指導公開した以  
下その大要である、

桑の皮は和紙製造の原料と  
して適當で、特に白皮を原  
料とすれば相當優良な和紙  
が出来、また黒皮のま  
ゝでも和紙の原料にならぬ  
ことはいが特徴の和紙を  
漉く場合に限り使用される  
夏秋製蠶用の桑條を剥皮す  
れば採算上の餘剰努力利用  
となり相當の收入となる、  
▲方法、原料となる桑條は  
夏秋製蠶用の桑園からとる  
、▲剥皮は前年落葉後、即ち十  
二月中に伐る方が發芽を早  
め伸長がよい、

## 藤沼醫院

平市紺屋町 電五〇七

### スペインG・H・N 元詰 ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒 1・2・0

婦人の方には少し水を加へて  
召し上ると風味一そう佳良です

(平2) 西村屋藥舗 (電3)

#### デイリーサービス

品名	品目	品目	品目	品目	品目	品目
カウレツ	ライキン	ライニン	ライン	ライ	ライ	ライ
水エビ	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ
火ヤク	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ
月カ	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ
割品	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ
日	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ
土	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ
金	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ
木	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ
水	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ
火	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ
月	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ
割品	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ	ライ

### 木村寅次郎

婦人科 院長  
外科 醫學博士 内木宗八  
藥局 藥劑師 大岩俊雄

平市新川町九一  
入院隨意 病室完備  
**木村病院**

電話一六四番

### モートル 變壓器 販賣、修理




社會資合 所工鉄藤佐  
町見月市平  
(番二六三話電)

### 「看護見習募集」

**明雲堂眼科醫院** (電話 六六九)

平田町 (三丁目裏川岸通)  
入院應需 (自炊の便あり)

特にモルトもの  
ランチは...



**モルトマ 食堂**

平市南町 電話 二二三

### 安田系統の帝國海上

帝國海上火災保險株式會社

平代理店 關内正  
平町二丁目 電話一六番  
事務取扱者 阿部助次郎

### 中野齒科醫院

目科療診  
一、齒科 一般  
保存科、補綴科、鑲齒架工科、  
齒列矯正科、小兒齒科、瘻槽膿漏科、  
二、口腔 外科  
レントゲン科

平市南町 (松月堂向ひ)  
院長 日本齒科 醫學士 中野惠次  
日本齒科 醫學士 西川誠  
電話五〇九番

### 夏の帽子

麥一文字子帽

### パラソル

二重張と晴雨兼用傘

**ヤツルヤ** 平電一四〇

### 根本婦産科醫院

平市南町  
根本莊次郎  
根本貞雄

(入院隨時) 電話三四番

### 新時代の要求

「新時代」等に外看護婦を特設いたし  
皆様の御用向へ身元確實なる婦人を  
派出致します。

### 平看護婦會

平市南町 電話三〇七  
會長 清野キヨ  
御手不足の御家庭  
軽い御病人の付添  
妊婦産婦の御家庭

### 食品店

良食品店  
平市南町

### 平病院

今般副院長として高橋俊幸氏を招聘し「内臓外  
科一般外科皮膚泌尿器科」の診療に従事せしむ

院長 醫學博士 鈴木定藏  
副院長 高橋俊幸

内科 鈴木定藏  
小兒科 佐藤幾要司  
一般外科 鈴木定藏  
皮膚泌尿器科 高橋俊幸  
レントゲン科 鈴木定藏  
物理療法科 鈴木定藏  
藥劑科 鈴木定藏  
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで  
夜間診療に従事す (急患は此の限にあらす)